

2012.6.10（日）作成

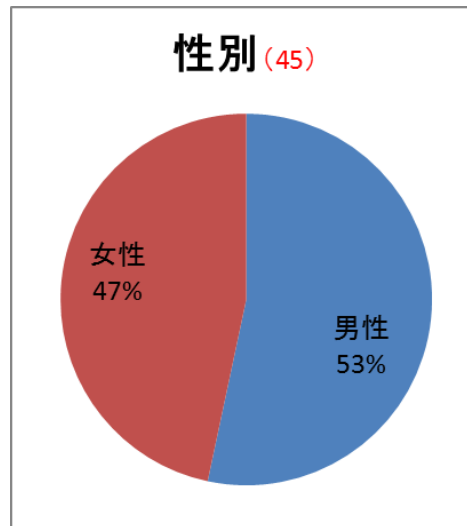
「市民と政府の意見交換会～TPPを考えよう～」(大阪、2012.6.9開催)

アンケート集計結果

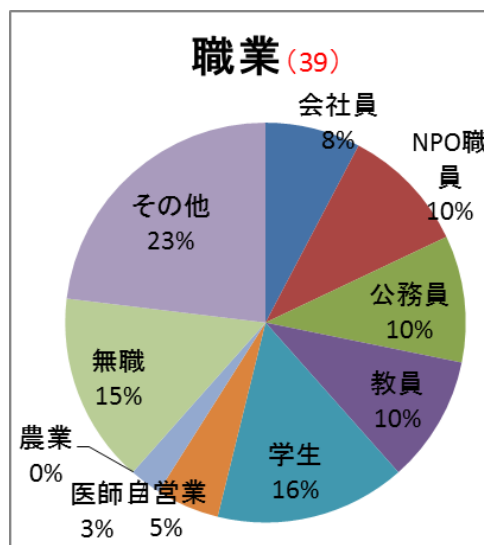
作成：澤口 敬太 (AM ネット)

参加者数：150名　うち 回答数 50名　(回収率：33%)

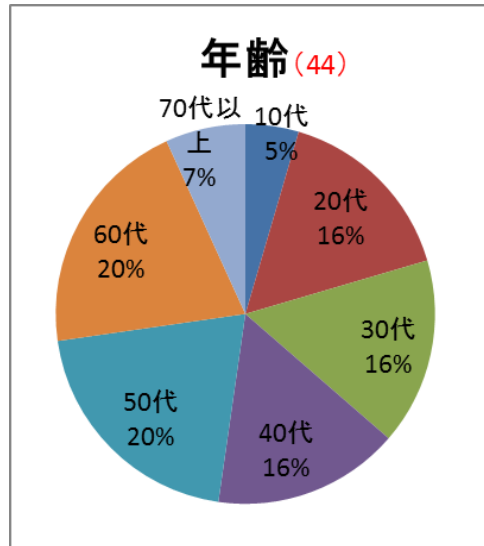
Q1: 性別	
男性	24
女性	21
合計	45



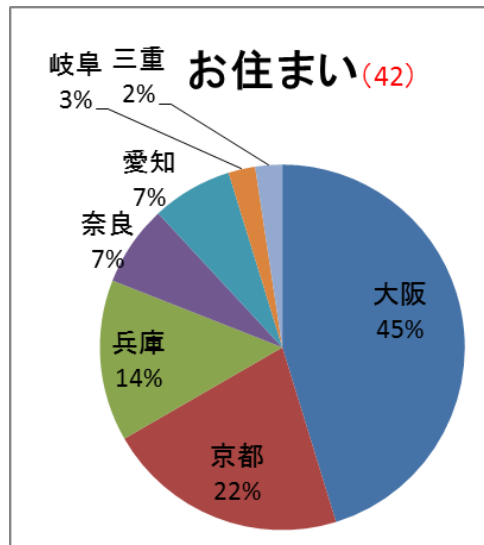
Q2: 職業	
会社員	3
NPO職員	4
公務員	4
教員	4
学生	6
自営業	2
医師	1
農業	0
無職	6
その他	9
合計	39



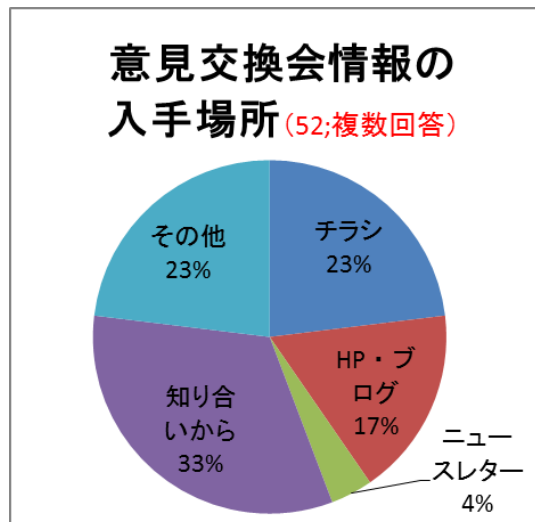
Q3: 年齢	
10代	2
20代	7
30代	7
40代	7
50代	9
60代	9
70代以上	3
合計	44



Q4: お住まい	
大阪	19
京都	9
兵庫	6
奈良	3
愛知	3
岐阜	1
三重	1
合計	42



Q5: 意見交換会情報の入手場所 (複数回答)	
チラシ	12
HP・ブログ	9
ニュースレター	2
知り合いから	17
その他	12
合計	52



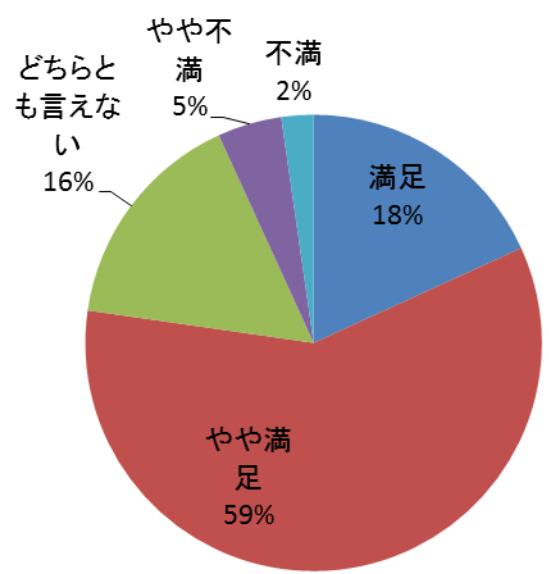
チラシ(おおさかパルコープ、龍谷大学梅田キャンパス、コープ自然派ピュア大阪(5)、生協)

HP・ブログ(AM ネット(4)、関西 NGO 協議会、レイバーネット)

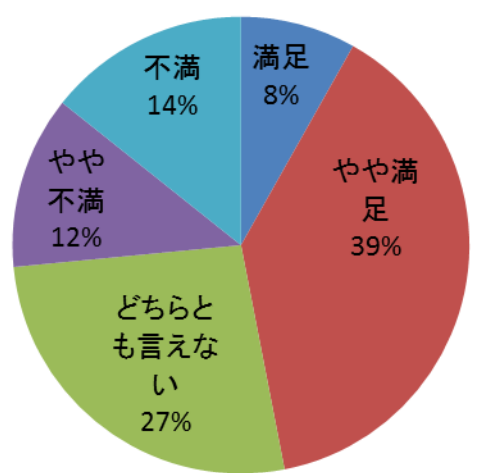
その他(FB(2)、Twitter、保険医協会、大学講義、e-mail、ML、国際交流センター、生協(3))

Q6: 満足度	有識者説明	政府説明	有識者・会場と政府の意見交換	これまでの政府の説明・情報公開
満足	8	4	4	0
やや満足	26	19	29	4
どちらとも言えない	7	13	4	7
やや不満	2	6	5	12
不満	1	7	3	24
合計	44	49	45	47

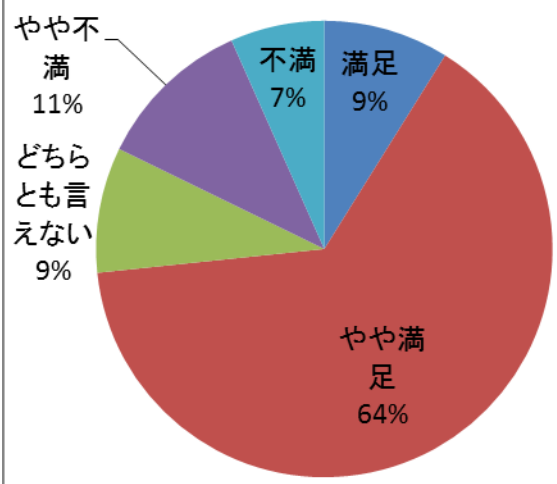
有識者説明について (44)



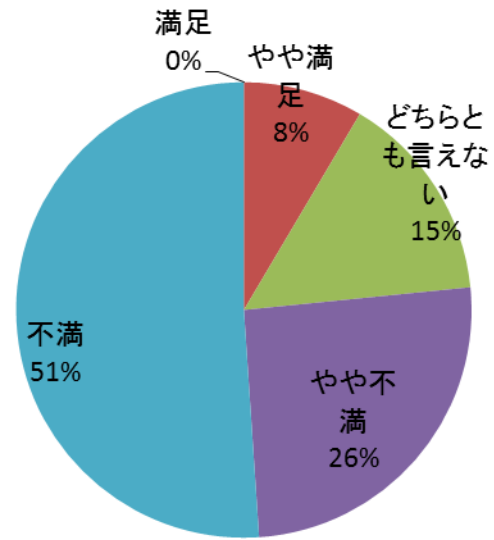
政府側説明について (49)



意見交換について (45)



政府情報公開について (47)



満足度の理由

【全体を通して】

- ・全体としてもやや感が残りますが、限られた時間内での情報量としては十分かと思います。問題の核心は政治と行政官僚制、市民の政治参加かと思いますが、その点ではもどかしさが残ります。
- ・参加したことは、政府側の雰囲気が出たこと、わからないことを知れて良かったが、自分自身が準備不足だったようでなんとも言えないのが正直なところ。
- ・わかりにくい。一般市民にもっとわかりやすいことばで意見交換して欲しかった。専門家同士はわかるかも知れないが…。この会の目的は何？
- ・政府の人も誠実に対応してくださった。誤解を越えて、問題を明らかにして行く必要性を感じた。神田さんのサバキはやはりすごい。
- ・有意義な内容だと思うが、事前に勉強しておかないとついていけない。今回配ったレジュメや資料（リンク先）を交換会の前に読んでおける状態にしておいてほしかった。
- ・TPP についての政府側の説明ばかりで、有識者の方の発言がほとんどありませんでした。これでは政府のパフォーマンスになってしまいます。我々の質問に対して有識者の方にも発言機会を与えるべきでした。有識者の方のプレゼン時間も短すぎます。これはフェアでしょうか。
- ・限られた時間で、できるだけ分かりやすく、本質に迫るように論点を明確にさせていただいたことは評価する。ただし、日本政府としての交渉のスタンス、「外交」を理由にした市民への限られた TPP 交渉情報へのアクセスの限定には不満である。
- ・無事終了した。ある程度の意見交換ができた。
- ・内容よりは意見交換会の場が設定されたことについて満足。これまでなかったの。
- ・ヤジもなく穏便な雰囲気だったこと。反対決起集会でなかった。
- ・後で調べたら答弁と違っていたことがある。（牛肉・車・保険は TPP の頭金でないといったが、USTR から実際求められていた事等）
- ・審議官が一人で全て答えず、専門担当官に適宜振り分け、担当官も積極的に発言があったこと
- ・質問に対して、きちんと回答なされてなかった（農業の多面的機能と TPP の矛盾等）

【有識者説明について】

- ・農業ばかりに誘導。金融、医療、国民に直結がない。田淵サン以外勉強不足！
- ・有識者の問題に対する切り口がわかりにくかった。
- ・もう少し時間をとってほしかった。

【政府側説明について】

- ・TPP の利点がひとつもみつけられなかった。説明がわかりにくい！隣のおっちゃんの最後に「わからん話やな」とつぶやいて帰りました。
- ・石井氏、当然とか常識とか、上から目線で感じが悪かった。政府のレベルによってはネ～と言われたように思う。
- ・私自身の勉強不足が原因だが、説明が難解すぎて理解できなかった。
- ・石井審議官の説明は、質問と無関係の部分が少なくなく、時間配分上考慮されたい。又、説明に際し

外国人労働者の「輸入」という表現をされたが、ここに労働者「人権」軽視が見受けられる。「労働者は商品ではない」というフィラデルフィア宣言を想起せよ。

- ・とりあえず、政府見解を聞くことができた。
- ・どのような不具合がでてくるかはやってみないと（参加してみないと）わからない、という感じの説明をされたとしか思えない。国民は手足の無いダルマでしかないのか!!という想いが強く残る。
- ・政府側の資料が多すぎる。もっとわかりやすくまとめてほしい。

【意見交換について】

- ・反対ありきで TPP を捉えるのではなく、日本がかかえる構造は今何が問題で、どうしていくべきか、その中で、TPP はどうメリットが出せ、デメリットがあるのか、という意見交換がされていないと感じました。
- ・有識者と政府側のやりとりは単なる言いつばなし。質問票への回答は、論点をずらした答えが多かった。
- ・政府側の回答が、質問とずれている。回答が明確でない。
- ・論点がかみ合っていないと感じた。
- ・石井さんの回答に満足できなかった。
- ・神田さんの進行が良く、わかりやすかった。
- ・両社ともやや一面的すぎると思う。立場はあるだろうが、両者からメリット・デメリットを話してもらいたかった。

【情報公開について】

- ・国民の意見をくみ上げる仕組ができあがっていない、誰も見ないパブコメでは困る。
- ・街中を歩いている若い人やひょう柄の服を着てるおばちゃんに「あなたは TPP って知ってますか？」と訊いたら何%の人がはっきり Yes と言うのでしょうか。私は 80 才のおばあさんですがある日単純に賛成できないと感じこの問題に関心を持ち始めました。知識人や組織の中で勉強して解っている市民もあれば、年寄りや無関心層にも解るように易しく教えてほしいし、例えばワイドショー等にとりあげてもらおうよう働きかけ一般の人にもよく理解できるよう広報活動もお願いしたいです。
- ・市民が分かるように説明してほしい
- ・情報アップデートが遅すぎる。
- ・検索しないと出てこない。
- ・米韓 FTA をもっと分かりやすく説明してほしい。（評価は不要だが、TPP と比較検討ができやすい）
- ・事前協議の資料を出してほしい。

【再開催への要望】

- ・時間が足りない。
- ・ありがとうございます。ですが、ほんのとりかかりとなりました。またこのような会を開いて下さい。
- ・初めて参加し、不明の部分が多くあり、1回では不十分だと思った。

【その他】

- ・ TPP に関しては、本来充分説明などありえない。(政府側の) 交渉ケツレツを願うのみです。

政府への要望

- ・ 石井審議官の自給率に関する発言には納得できないし、怒りすら感じます。日本人が米を食べなくなったのがよくない?!天プラうどんが?!誰が小麦消費をすすめてきたのですか? TVCM、給食などなど、パンを食べさせ、小麦を輸出するためにアメリカが求め、日本政府も協力してきたことなのに、市民の責任にするのですか!! 日本の表示制度、市民の健康を守ろうとしているなどとても信頼できませんよ、全く。裁判官があたかも正しく選ばれるかのような発言も疑問だらけです。何しろ国内の中立であるべき原子力安全委員会などでお金をもらっていることがあたりまえになっているのに、信じられるわけがないです。“勝つ”、“負ける”、“安く買える”もうそんな時代じゃないと思います。
- ・ (1) 本日の「TPPを考えよう」市民政府意見交換会を準備された NPO の方々、それに応答していただいた政府関係者に対し、感謝したい。私が提起した、若干専門的な質問を含め司会者団の方々が幅広く質問を体系化して提示して頂いた点も評価させていただきたいと思います。(2) 別所健一室長への見解 イ) NAFTA 下の仲裁事件のセンチリオン・ヘルス・コーポレーション事例について紹介いただいたこと、有意義であったと思います。ロ) しかし、この事件において、カナダの医療制度、ことに(保険制度ではないが)医療給付制度がこの制度で取り上げられていた事実を指摘したいと思います。これはセンチリオン・ヘルス側の提出した文書の中に言及していることから言えます。私はこの事件がカナダの公的医療制度への民間の投資家から挑戦を受け、その自由化を求められた点を重要視していますので、この事件を TPP 交渉に関連して考え、取り上げて欲しいと思います。
- ・ 石井喜三郎審議官には強い印象を受けた。短い時間でさえ石井氏の人柄の大きさ・素晴らしさがよくわかった。そのような石井氏が誠心誠意「ワルの論理」そのものを叶っているのに、恐いモノを感じた。本当の悪人とはこういうものか!と、いい勉強をさせてもらった。石井氏のような有能な方が、魔道に身をおとしてるのはとても残念なことだ。それだけ世界は厳しいという事なのだろう、ゆるま湯の日本と比べれば。
- ・ 関税を撤廃することで①かつて何がおこったか、②これからどうなるか? ①について、木材が輸入されるようになって日本の林業が荒廃した。日本の木材がうれなくなった。牛肉については、従事する企業が 1/3 になったが、取扱い量はかわらなかった。海外においては、フィリピンの森林率がかつて 7%あったのに今は 3%になっている。海外諸国の水資源が荒廃した。②について、これからどうなるか。零細農家は生活基盤がなくなり、自然が豊かな? 農家の風景が消えていくでしょう。中小企業、大企業に関税がなくなる事は望ましいが、海外からも競争企業の製品が入って来て、それに勝てるのか? パナソニックですら赤字になり、ますますきびしくなるのでは。関税より為替レートの方が大切との意見がある。世界の経済状況を考えると、どうする事も出来ないのか? 幼稚な意見ですみません。
- ・ ※農業政策に限って話させていただきます。 TPP を機に、日本の農業(第一次産業)改革を! ・ 20 年先を考える(林業は 50 年先!) ・ 自給率ではなく、生産高・生産力重視 ・ 市場はアジアをはじめ世界中! ・ 循環農法を基にしつつ、多様な形態を ・ 農協を漸新的に解体、地域や生産者のプロデ

ユーザー、コーディネーター、流通担い手としての能力を伸ばす！場合によって民間と連携 この政策を伸ばせるために、TPP を考える、という視点が欲しいです。

- TPP に関する参加交渉決定に至るまでの進捗状況をわかりやすく一般新聞にも掲載してほしい。こういった対話できる機会を今後ものぞみます。今回の機会をつくって下さってありがとうございました。
- 《政府の情報公開「不満」に対し》情報公開の方法がマズいので、今回のような事態に陥ったのです。
- 大飯原発再稼働で野田首相が「国民のため」と言っていたが、その言葉はおかしいでしょう。（国民のためではありません。）